

信州松本市・四賀



# クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 11月13日 印刷／(株)プラルト

2009 秋号 Vol.2



北アルプスの清流を集める安曇野を中心に、信州は全国で2番目の「ニジマス」の産地です。身の綺またニジマスを「塩焼き」や「甘露煮」で吃るのは知られたところですが、安曇野市の明科地域などに昔から伝わる「円揚げ」は、意外に知る人ぞ知る産地の名物なのです。

開いたニジマスを揚げた際、クルッと丸く反るのは新鮮な証拠。その姿は“円満”につながり、縁起が良いことから祝いの膳に登場します。

頭からシッポ、骨までサックリと全部食べることができて、とってもヘルシー。甘じょっぱいタレで老若男女に愛される味。随所にありますが、穴沢温泉松茸山荘でも食せます。

## 日本最大のロックフィルダム マイカーでは入れない上流へ

### 2009秋の日帰り旅行募集中!

いつになく早い冬の訪れにびっくりした文化の日でしたが、恒例の「四賀地区一周駅伝大会」も50回目を迎え、暖かい日差しの中で開催されました。一気に落ち葉の嵐の時期ですが、四賀クラインガルテン行事の秋を大成する「日帰り旅行」にお説きします。

日本の水力発電の源を目の当たりにする「高瀬ダム」と、「新高瀬川発電所」の設備と仕組みを見学するコース。自然の石を積んだロックフィルダムでは堤高が日本一のダムを見学し、マイカーは入ることができない七倉ダムより上流を、ガイドつきのバスで往復します。



旅 行 日 平成21年11月28日(土) 午前8時00分出発

場 所 大町市平1904-5 「高瀬川テブコ館」ほか

費 用 昼食代+博物館などの入場料

申 し 込 み 11月25日までに坊主山クラインガルテン事務所まで。  
25名になり次第締め切らせていただきます。

日 程 AM8:00 緑ヶ丘～坊主山～大町市「高瀬川テブコ館」見学2時間、  
昼食後大町市内(塩の道博物館など)を見学して帰途PM4:00ごろ

## Kleingarten event

クライングルテン  
09'行事

### 秋のクラインの日

9月19日(土)

や五穀の供物を氏神に献上すると  
いうものです。素朴な山間地のお祭  
りも良いものですね。

### 秋葉神社 本宮参拝旅行

9月12日(土)～13日(日)

地域の各所で行われる秋の祭典  
を前に、静岡県浜松市にある秋葉  
神社の本宮に参拝しました。四賀  
地域の中には、幾つかの異なった氏  
神（生土の神）を祀る神社があり  
ますが、今回はその一つである秋葉  
神社本宮を訪れたものです。参拝  
のあとは、御前崎に近い相良海岸  
の民宿で、海の幸に舌鼓を打ちな  
がら1泊2日の旅を楽しみまし  
た。

### 各所で秋祭り行われる

この秋、四賀地域の各所で各々の  
氏神様の祭典が行われました。田  
舎の親戚を通して参加された方も  
多いと思います。地域の中には春に  
一度だけ祭典を行う地区もあります。  
夏祭りに披露された山車の形が  
多く、山車なのに舟形山車という不  
思議は、その昔は海洋民族だったと  
いう伝え話につながります。海の幸

元の伝統行事の秋祭りを飾る提灯  
(田楽灯籠)作りに汗を流した人た  
ちもいたり、自ら作付けして収穫し  
た小麦やそばの粉を使っての昼食  
会で、和やかに談笑する姿もありま  
した。

### 2009収穫祭開催する

10月10日(土)



秋祭りの山車

### 年末年始の伝統行事

12月～正月にかけて

信州ならではの年末年始行事が  
幾つもあります。お正月飾りから  
三九郎（どんど焼き）まで、この地  
域に昔から受け継がれた数々の行  
事は、そのひと「マ毎に郷愁を誘う  
ものです。あるガルテナーの方がこ  
こで作った「しめ飾り」を県外の自  
宅に飾ったところ、結構人目を引く  
ものですから信州出身者が見に来  
て会話をするようになつたと話さ  
れました。皆さんもこの地で何か見  
いませんか。

### 紅葉遠足会

10月23日(金)

クライングルテン行事として待  
望の「紅葉遠足会」が実施されま  
した。例年になく素晴らしい紅葉  
となつたこの季節、保福寺峠から  
蝶ヶ原林道へのハイキングを試み  
ました。彩りまばゆい谷を通して  
望む北アルプスの大パノラマには  
思わず喜びの声があがり、信州の  
ぜいたくな秋を満喫した1日でした。

このロケーションをご馳走に、ご飯を何杯も食べられます!!



四賀ガルテナーの楽しみ

## ガルテンで何してん!?

# 「どんな冬景色になるのか」 冬イヤを買って楽しみに

緑ヶ丘クラインガルテン 330号

小山田 信義さん・好子さん夫妻

埼玉県川越市から通つ小山田信義さん(69)好子さん(59)夫妻は、今年18組がスタートした『四賀ガルテナー1年生』のうちの1組です。

春からは「一度、生でかじつてみたかった」という柔らかいころの(市販されていないような)ものをおいしいと言つて食べるようになつた」と喜んでいます。

県で田舎暮らしを始めた好子さんが今年1月、新聞でふと目にとめた「クラインガルテン」という文字。これは何だろうとパソコンで調べ、まずは2月の申し込みに参加することに。抽選は5倍近くの競争率で次点となるも、当選者が辞退して見事に獲得。後押しするよう3月から高速道路の1000円化が始まり、信義さんが6月に退職。こうしてトントン拍子に話が進み、一度もラウゲの場所を見学することなく、道路からすぐ上に位置する330号の、胸のすくような景色を手に入れました。信義さんにとって、企業人生活を捧げ、熱い思いのある「新宿中

「この場所は頗つたりかなつたりです。本当に偶然が重なつて、こうして素晴らしい景色を眺めている」と嬉しそうな好子さん。四賀への道は綱をたぐり寄せるように、一直線に引き寄せられたようですね。

主人の定年後は「千葉か長野に引き寄せられたよ」と喜んでいます。

### 「土は触らない」と宣言するも

「土嫌い」を自認していた信義さんは、有機農法が主体のガルテン生活ではそつもいかず、スコップで畠を耕すことに。「ところが土を掘つていると、大地から鋭氣をもううといふか…」と話す日が輝きます。思いがけない自身の変化に驚きながらも「畠はまず土作りから」と、いい汗をかいています。「稜線に昇る朝陽とともに起きて畠を耕して、そこで採れた作物をいただけ…」の生活で私たちは、えらく哲学的になつたわね」と好子さんが微笑みます。

「1年を通して、半分は滞在したいですね。もつじきタマネギの苗を植えて、スタッフ・レスタイルを買いました。どんな冬景色になるのだろうと、今から楽しみです」

### 偶然が重なつて導かれた四賀

村屋」。奇しくもクラインガルテンは、安曇野出身である中村屋の創業者、相馬愛蔵・黒光夫妻のルーツに最も近い生活となりました。

「テッキにイスを並べて出して食事する夫妻。好子さんは「この口ケーションを『ご馳走に』、『ご飯をおかわりできますから』と満足顔です。



行って  
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

## 東日本で最古級の石垣！四賀地区会田・殿村遺跡から発掘

### ●企画展 第1回 松本城と茶の湯—和敬清寂—



①発掘された東西33メートルに及ぶ石垣。裏込めのない自然石を用いた古式の方法で15世紀の築造とみられる（殿村遺跡から出土）  
 ②茶臼の破片。上質な石材を使用し、仕上げも上等であることから畿内（きだい、きない=都や皇居に近い地域を指す）産といわれる（殿村遺跡から出土）  
 ③外出の際、茶道具一式を携帯するための茶弁当と平椀（松本城で展示。戸田家より寄託）

展示の中で最も注目を集めているのは、殿村遺跡から発掘された茶道具。これは松本市四賀地区の小学校建設予定地から、東日本最古級とされる石垣をもつ中世の居館跡が出土したことから始まる。ここから15世紀ごろと推定される茶道具の破片が発見された。松本城の築城よりずっと以前に、千利休による茶道の普及より100年も早く、四賀の会田に茶の文化が入ってきたことがわかる。出土した茶臼や風炉、天目茶碗、写真パネルなどを見ることができる。

また、国宝松本城辰巳附櫓2階では、松本藩主であった戸田家より寄託された「茶弁当」や「平腕」など、愛用されていた茶道具を展示する（12月20日まで）。本丸庭園では、21日～23日のAM10時～PM3時、お茶席を設け（1席500円）、日本の伝統文化である茶道を広く楽しんでもらえるように対応する。松本城、博物館の通常観覧料は大人600円（博物館のみは大人200円）。

開催期間 11月21日～12月6日

ところ 松本市立博物館

お問い合わせ 松本市立博物館 TEL.0263-32-0133  
松本城管理事務所 TEL.0263-32-2902

### ●コハクチョウの飛来

ところ 安曇野市の犀川ダム湖・御宝田遊水池ほか  
四賀クラインガルテンからほど近い安曇野市に、毎年シベリア方面から訪れるコハクチョウたちが、続々と飛来中。「アルプス白鳥の会」や「御宝田白鳥の会」の方たちが観察小屋の管理や給餌を行っている。初めて安曇野に舞い降りてから今季は26シーズン目。

お問い合わせ 安曇野市産業観光部 TEL.0263-77-6060

### ●MATSUMOTO SWEETS SHOW @ i

開催期間 11月19日～23日  
ところ 山形村のアイシティ21  
松本広域でいま注目を集める人気のパティスリー・レストランが、15店一堂に出店・販売する。このSWEETS SHOWのために作られた新作・力作が登場し、今回だけの限定となる幻のオリジナル・スイーツもあるかも…。  
お問い合わせ 井上アイシティ21 TEL.0263-98-4521

### ●プリンセス天功JAPAN TOUR '09～'10

開催日 12月12日 PM2:00、6:00開演の2回公演  
ところ 長野県松本文化会館  
輝きと煌めきのイリュージョンで観客を魅了するミステリアスな美女、2代目・引田天功ことプリンセス天功。全国縦断ツアーの中の松本公演。チケットはS席5,500円、A席4,500円。開場は各公演の30分前。  
お問い合わせ スーパーキャスト TEL.026-263-1000

### ●第6回地球研地域連携セミナー 山・ひと・自然—厳しい自然を豊かに生きる

開催日 11月28日 PM1:00

ところ 松本市民芸術館

地球研スタッフが日本各地に出向き、地元研究者や市民とともに、地域固有の自然と文化の問題についてを考える。信州大学・信州大学山岳科学総合研究所・松本市との共催で開催。参加の事前申し込みは不要。

お問い合わせ 松本市商工課 TEL.0263-34-3000内線1714

### ●石井鶴三展

開催期間 開催中～11月29日

ところ 松本市美術館

大好きな信州の山々や自然を描いた石井鶴三（1887～1973）。兄は石井柏亭。1200冊を超えるスケッチブックを始め版画や新聞挿し絵まで、寄贈資料を公開。観覧料は大人1,000円、大学・高校生、70歳以上の松本市民600円。月曜休館。

お問い合わせ 松本市美術館 TEL.0263-39-7400

### ●国宝松本城開門式

開催日 2010年1月2日

ところ 黒門枡形、本丸庭園

新年を祝い、午前10時から一般開放で入場無料に。古城太鼓の打ち始めとともに黒門が開き、庭園内では福餅、福袋の配布など。1月中旬～下旬には庭園内で恒例の「国宝松本城氷彫フェスティバル」を開催する予定。

お問い合わせ 松本城管理事務所 TEL.0263-32-2902